

名古屋大学大学院生命農学研究科  
技術補佐員（契約職員またはパートタイム勤務職員）の募集について

名古屋大学大学院生命農学研究科では、下記のとおり技術補佐員（契約職員またはパートタイム勤務職員）を募集します。

記

1. 勤務場所 【雇入れ直後】名古屋大学大学院生命農学研究科応用生命科学専攻  
天然物ケミカルバイオロジー研究室（名古屋市千種区不老町）  
【変更の範囲】東海国立大学機構が指定する就業場所
2. 職 名 技術補佐員（契約職員またはパートタイム勤務職員）
3. 業務内容 【雇入れ直後】実験補助、書類作成、資料作成等  
実験内容としては、遺伝子クローニング、形質転換、リコンビナントタンパク質獲得（大腸菌・酵母・昆虫細胞など）、酵素試験、生物活性試験（抗菌・がん細胞を用いた細胞毒性）、微生物や藻類の培養管理、などのうちの一部を想定しています。その他、研究室内では天然有機化合物の精製・合成やバイオインフォマテイクス研究を実施しています。ご自身の得意な分野で参画して頂ければ幸いです。未経験でも、やる気があれば問題ありません。博士研究員（女性2名）、技術補佐員（女性4名）、他学生や教員が実験技術についてサポートします。  
実務の詳細については当方のホームページを参照下さい。  
<https://sites.google.com/view/yutatsunematsu/%E3%83%9B%E3%83%BC%E3%83%A0?authuser=0>  
【変更の範囲】東海国立大学機構が指定する業務
4. 募集人員 1名
5. 募集対象 1) 学歴：大学卒業以上（理系大学院卒以上、上記業務内容の経験者を優遇）  
2) 必要な経験等：生物系または化学系の実験経験を有すること。パソコン操作（Word, Excel, Powerpoint）及びメール操作ができること
6. 雇用期間 令和8年6月1日～令和9年3月31日（応相談）  
・雇用期間満了時に更新基準に基づく評価のうえで、年度毎に更新する可能性あり（更新する場合でも、雇用開始日から5年を限度とする）  
※業務処理、判断・対応、責任感、勤務態度、協調性、法令規程等の遵守及び法人の予算、業務量等により判断  
・最終雇用年齢は65歳に達した年度の3月31日まで
7. 勤務条件 1) 勤務時間 〈契約職員の場合〉  
月～金 週5日勤務, 8:30～17:15  
〈パートタイム勤務職員の場合〉  
月～金 週2～5日勤務, 週30時間以内  
例) 9時～16時  
※応募者との相談の上、勤務日数・時間は決定。

※時間外労働なし

- 2) 休憩時間 12時～13時
- 3) 休日 土・日曜日, 国民の祝日, 年末年始(12月29日～1月3日)
- 4) 加入保険 共済組合(短期), 厚生年金, 雇用保険, 労災保険  
(週20時間未満の場合は労災保険のみ)
- 5) 有給休暇 年次有給休暇, 夏季休暇(大学指定日)
- 6) 給与 <契約職員の場合>  
年俸252万～324万円(月額21万～27万円)  
※応募者の能力に応じて決定

<パートタイム勤務職員の場合>

時間給1,390円 ※応募者の能力に応じて1,630円等

- 7) 通勤手当 支給(支給要件有り, 上限150,000円/月)
- 8) 受動喫煙措置 原則としてキャンパス内は喫煙禁止

8. 選考方法 書類選考の上, 面接を実施し, 採否を決定します。

9. 提出書類 履歴書(様式自由, 写真貼付のこと)及び類型該当性の自己申告書(下欄のURLから様式をダウンロード)をpdf化したものを添付ファイルとして以下のメールアドレスまで送信してください。

提出先: 〒464-8601 名古屋市千種区不老町  
名古屋大学大学院生命農学研究科応用生命科学専攻  
天然物ケミカルバイオロジー研究室 恒松雄太  
TEL: 052-789-4280  
E-mail: [tsune@agr.nagoya-u.ac.jp](mailto:tsune@agr.nagoya-u.ac.jp)

10. 応募期限 令和8年5月15日(金) 17時必着

※4月21日以降随時選考を行い採用者が決まり次第終了します

11. その他
- 1) 面接のための交通費は自己負担とします。
  - 2) 提出いただいた書類は本選考のためだけに使用し, それ以外には使用いたしません。

2021年11月「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。

これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。

(様式 1)

類型該当性の自己申告書 (Declaration of applicable specific categories)

<https://www.agr.nagoya-u.ac.jp/general/fefta.html>

12. 募集者 国立大学法人東海国立大学機構